

別記様式第 20-2 号 (第 74 条において準用する第 62 条関係)

契約指定野菜安定供給事業
出荷調整補給交付金等交付申請書

都道府県
対象野菜
対象出荷期間

番 号
年 月 日

独立行政法人農畜産業振興機構
理事長 殿

申 請 者
住 所
登録出荷団体名 (登録生産者名)
代表者氏名
(注:登録生産者が個人の場合は「登録
生産者名、代表者氏名」に替えて「登
録生産者名」とする。)

貴機構の業務方法書第 157 条第 1 項の規定により、下記の出荷調整補給交付
金等の交付を申請します。

記

1 出荷調整補給交付金等交付申請金額 円

2 業務区分

1) 対象野菜

2) 対象出荷期間 年 月 日 ~ 年 月 日

3 1の算出基礎

(1) 交付対象数量の算定 交付予約数量 (単位：kg)

	出荷計画数量			出荷等実績数量				出荷調整相当数量 (H) $((G) \times ((A) / (C)) - (D))$	(F)又は(H) いずれか少ない数量 (I)	交付対象数量 (注5) (J)
	交付予約に係る契約出荷分 (A)	(A)以外の全出荷分 (B)	計(C) (A)+(B)	交付予約に係る契約出荷分 (D)	(D)以外の全出荷分 (E)	出荷調整 (F)	計(G) (D)+(E)+(F)			
月	上旬									
	中旬									
	下旬									
月	上旬									
	中旬									
	下旬									
月	上旬									
	中旬									
	下旬									
月	上旬									
	中旬									
	下旬									
月	上旬									
	中旬									
	下旬									

注1) 交付予約時において、出荷調整相当数量を構成団体ごとに算出した場合、本様式に準じた構成団体ごとの内訳表を添付すること。

- 2) 交付予約数量は、交付金交付申込書に記載した交付予約数量をキログラム単位で転記する。
- 3) 出荷計画数量及び出荷等実績数量は、旬別に集計した数量とする。
- 4) 「(A)以外の全出荷分」及び「(D)以外の全出荷分」とは、交付予約に係る契約出荷以外の契約出荷のほか、市場への委託出荷も含まれる。
- 5) (I)の合計が交付予約数量を超えない場合は、(I)の値をそのまま(J)に転記。超えた場合は、算式 $((I) \div (I) \text{の合計} \times \text{交付予約数量})$ によること。

(2) 交付金等単価及び交付金申請金額の算定

		契約価額 (A)	交付金等単価 (B)	交付対象数量 (C)	交付申請金額 (D)=(B)×(C)
月	上旬				
	中旬				
	下旬				
月	上旬				
	中旬				
	下旬				
月	上旬				
	中旬				
	下旬				
月	上旬				
	中旬				
	下旬				
月	上旬				
	中旬				
	下旬				
交付申請金額合計					

注1) 契約価額は、交付金交付申込書に記載した契約価額を転記する。市場価格連動契約の場合は契約価額欄は空欄とする。

- 2) 「交付金等単価」の欄は、市場価格連動契約の場合は、業務方法書実施細則別表10に定める業務区分ごとの資金造成単価を転記し、定価格契約の場合は、契約価額に4割を乗じた額を記入する。ただし、その額が資金造成単価を上回る場合には、資金造成単価を転記する。

3) 交付対象数量は、(1)で求めた数量(J)を転記する。

4 委託生産者数

5 添付資料

(1) 市場出荷数量及び契約取引出荷数量(予定及び実績)(書式20-C)

(2) 販売実績集計表及び旬別集計表(書式20-A)

注1) 書式20-Aについては、実需者等別、月日別の出荷量、販売価額及び販売単価がわかる資料の写しに代えることができる。

2) 登録出荷団体等は、実需者等への出荷伝票(出荷調整対象旬の出荷数量及び価格が記載されたもの)及び実需者等の受領伝票(受領数量及び価格が記載されたもの)又はこれらと同等の資料を別途整備、保管するものとする。

3) 出荷調整実施報告書(書式20-D)

※登録出荷団体等が別途保管する資料

① 出荷調整数量がわかる写真(廃棄したものを現場で並べている等)

② ほ場を特定し、ほ場の場所を示した地図及び現況の写真

6 交付金等の振込先

(1) 金融機関名

(2) 口座種別

(3) 口座番号

(4) 口座名義

※郵送で申請する場合は、欄外に責任者及び担当者の氏名、連絡先を記載すること。